

大谷・小鹿地区まちづくり検討会議の進め方について

① 検討会議の目的

- ・ 現在、土地区画整理事業による基盤整備が進められる大谷・小鹿地区において、基盤整備完了後も、魅力的かつ持続可能なまちを目指し、まちづくりの方向性やあるべき姿について検討する
- ・ 地区周辺も含めた地区課題を共有し、具体的な課題解決手法を検討する
- ・ 地区の魅力を発見するためのイベントや社会実験を実施し、地区の活性化を試みる

② 会議の体制

- ・ 会議は、「検討会議」と「WG（ワーキンググループ）」の2部体制とする

○ 「検討会議」

役割：大谷・小鹿地区のまちづくりの方向性等の意思決定を行う

メンバー：学識経験者、地元自治会（連合2学区、単位5地区）、土地区画整理組合（2地区）・業務代行者、地区内及び周辺立地企業、静岡市
※必要に応じてメンバーの変更を行う

○ 「WG」

役割：まちづくりの方向性や地区の課題、具体的な解決策について、ワークショップを実施する等、検討・議論する

メンバー：検討会議メンバー＋その他関係者（NPO法人、関係事業者、学生等）
※必要に応じてメンバーの変更を行う

③ R4 検討会議・WG の開催スケジュール

回	開催時期	テーマ	議題案	分類	
				検討会議	WG
1	7/14 14:00～	キックオフ 地区概要紹介	I部（検討会議） ①検討会議の概要・進め方について ②まちづくり推進事業について ③大谷・小鹿地区の地区特性について	○	○
2	8月下旬	地区課題の共有①	①地区の現状と課題 ②地区の”強み” ”弱み” を考える		○
3	10月下旬	地区課題の共有②	①SWOT分析を用いた検討 ②まちづくりフェスの紹介		○
4	11月下旬	ケーススタディ①	①先進事例紹介※ ②大谷・小鹿地区への適用イメージ ③まちづくりフェスの活動報告		○
5	1月中旬	ケーススタディ②	①先進事例紹介※ ②大谷・小鹿地区への適用イメージ		○
6	3月下旬	まとめ	①R4活動の振り返り ②地区課題のまとめ ③R5の進め方・検討方針	○	

※ケーススタディについては、地区の課題に応じて選定